

ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード (第4版⇒第5版) の修正点

ページ	記載内容	修正点
8	「結婚」という言葉を広辞苑でひくと、「男女が夫婦となること」と書かれている。	「結婚」という言葉を辞書でひくと、「 夫婦となること 」と書かれている。
8	再婚禁止期間	【該当部分削除】
9	婚姻の届出は、その婚姻が第731条から第737条まで及び前条第2項の規程その他の法令の規程に違反しないことを認めた後でなければ、受理することができない。	婚姻の届出は、その婚姻が 第731条、第732条、第734条から第736条まで及び前条第2項の規定その他の法令の規定 に違反しないことを認めた後でなければ、受理することができない。
11	厚生労働省の『人口動態統計』によると、2016年（平成28）の婚姻件数は62万1000件で、婚姻率（人口1千人当たり何組の婚姻届出がなされたかを示す割合）は5.0。	厚生労働省の『人口動態統計』によると、 2023年（令和5）の婚姻件数は47万4,741件で、婚姻率（人口1千人当たり何組の婚姻届出がなされたかを示す割合）は3.9であった。
11	2016年（平成28）の日本人の平均初婚年齢は、男性31.1歳、女性29.4歳。	2023年（令和5）の日本人の平均初婚年齢は、男性31.1歳、女性29.7歳であった。
11	2020年には未婚率が男子約20%、女子約10%、2030年には男子約30%、女子約20%になるともいわれ、今後も未婚率は上昇する傾向にある。	2020年（令和2）の「国勢調査」によると、15歳以上男性の未婚率が男性34.6%、女性24.8%となっており、未婚率は年々上昇している状況である。また、今後も上昇する傾向であるといわれている。
37	『ゼクシィ結婚トレンド調査2016』のデータで見ると、「結婚式」を行った会場は、ホテルが2割強、専門式場が4割弱、ゲストハウスなどのハウスウェディングが2割弱を占める	『ゼクシィ結婚トレンド調査 2024 』のデータで見ると、「結婚式」を行った会場は、ホテルが約2割、 一般の結婚式場が5割強、ゲストハウスなどのハウスウェディングが1割弱 を占める
37	「披露宴（披露パーティを含む）」では、ホテルが3割弱、専門式場が4割、ゲストハウスなどのハウスウェディングが2割弱を占めている	「披露宴（披露パーティを含む）」を行った会場は、 ホテルが約2割強、一般の結婚式場が6割弱、ゲストハウスなどのハウスウェディングが1割弱 を占める
42	新婚旅行準備は、結婚式・披露宴の半年前以上前から開始するカップルが3割近くおり、費用は40～100万円と幅がある	新婚旅行準備は、結婚式・披露宴の半年前以上前から開始するカップルが約3割おり、費用は 平均で61.6万円 かけている
42	8名前後のツアーが多い、渡航先にもよるが、ハワイだと8～10名、グアム・サイパンだと10～15名の規模が多いようである	【該当部分削除】
42	国内では、沖縄での挙式が最も多く、4割弱を占める	国内では、 沖縄・軽井沢での挙式が多く、それぞれ38%、31%を占める。 ※『ゼクシィ結婚トレンド調査 2024 』より
57	婚約指輪の購入金額は約20～50万円までが多く、・・・	婚約指輪の購入金額は 約30～40万円未満 が多く、購入者全体の 30.3%を占める、平均金額は39.0万円 となっている※『ゼクシィ結婚トレンド調査 2024 』より
58	現在1割弱のカップルは、結納と両家顔合わせの両方を行っている。結納だけを行うケースは5%と少なくなっており、両家顔合わせだけを行うケースが8割弱と最も多い。	現在 5.3%のカップルは、結納と両家顔合わせの両方 を行っている。結納だけを行うケースは 1.7%と少なくなっており、両家顔合わせだけ を行うケースが 85.6%と最も多い。 ※『ゼクシィ結婚トレンド調査 2024 』より
69	婚約指輪の検討が最も早く、平均して結婚式・披露宴当日の12か月前に検討を始め、約10ヶ月前には購入している。	婚約指輪の検討が最も早く、平均して結婚式・披露宴当日の 15ヶ月程度前に検討を始め、約13カ月前に購入 している。
70	結婚式・披露宴の検討は約10ヶ月前から開始し、約1.5ヶ月の検討期間を経て決定している。	結婚式・披露宴の検討は約10ヶ月前から開始し、 2ヶ月弱 の検討期間を経て決定している。※『ゼクシィ結婚トレンド調査 2024 』より
69	【図表入れ替え】	【図表入れ替え】 ※1
71	約10億人の信徒がいるとされる	約 13.9億人 の信徒がいるとされる

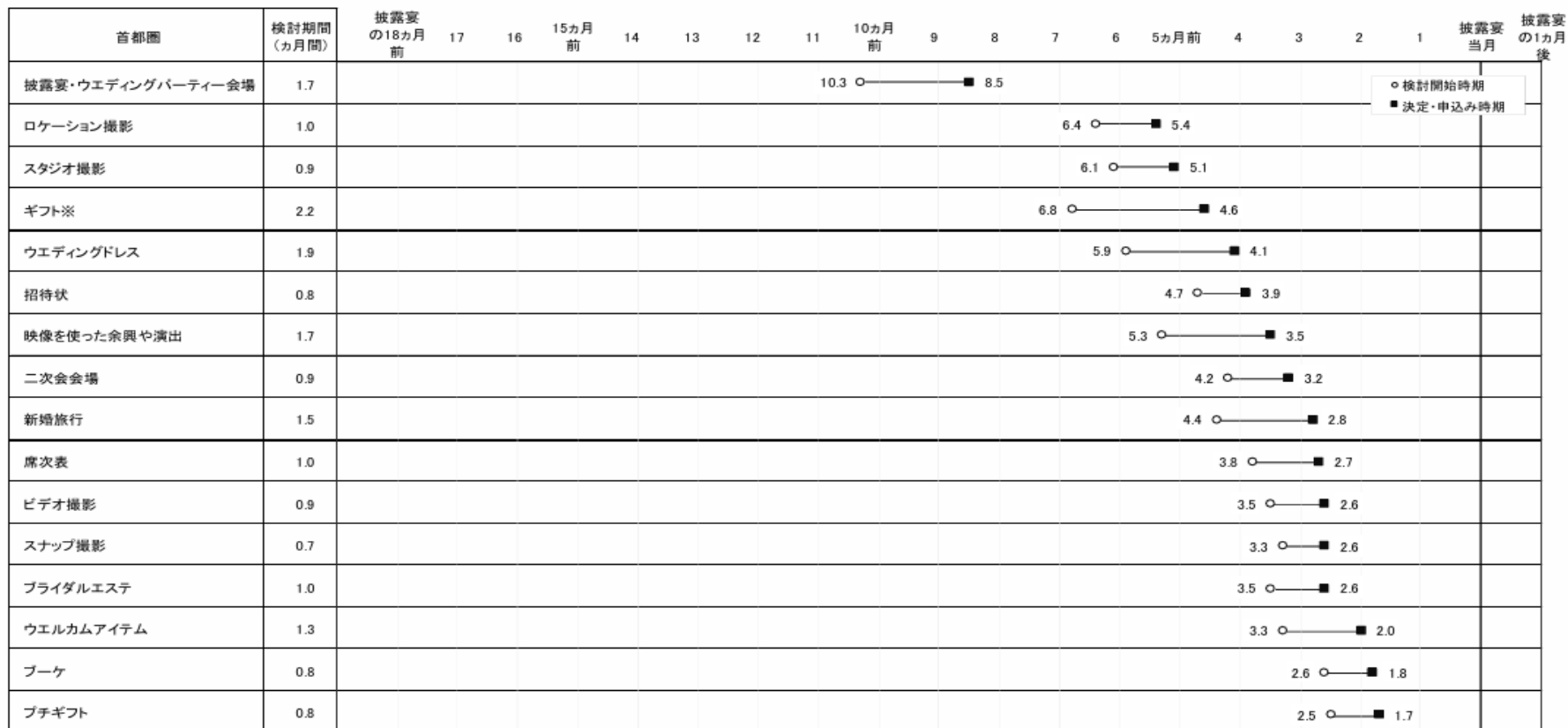
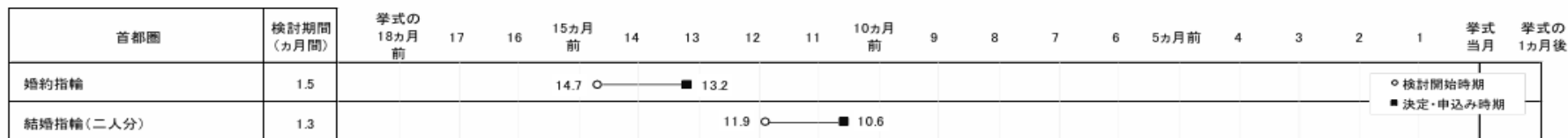
ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード (第4版⇒第5版) の修正点

ページ	記載内容	修正点
76	神前式は、結婚式全体の2割弱を占め、2000年代になって和婚ブーム等もあり、増加傾向を示している	神前式は、結婚式全体の 15.2%を占め、2000年代からほぼ同水準のシェアとなっている ※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
80	結婚式に占める割合は1%未満と大変に少ない	結婚式に占める割合は 0.4% と大変に少ない。※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
85	披露宴では通常約60～80名が招待され、・・・	披露宴では、通常 50～70名程度 が招待される事が多く
85	会場としては、ホテルを選ぶカップルが3割弱、専門式場を選ぶカップルが約4割と、両会場で6割強を占めている。次いで多いのがゲストハウスで約2割、レストランウェディングは6.5%程度、ホテルや式場、会場内にあるレストランウェディングが3%弱となっている	会場としては、ホテルを選ぶカップルが 2割強 、一般の結婚式場を選ぶカップルが約6割弱と、 両会場で8割を占めている 。次いで多いのがゲストハウスで約7%、レストランウェディングは約4%、ホテルや式場、会場内にあるレストランウェディングが約5%となっている
85	招待客は約60～80名が最も多く、約3割を占めている	招待客は、 60名～70名未満が14.1%と最も多くなっており、平均人数は52.0名となっている 。※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
85	全国的に、9割以上は「ご祝儀制」をとっており、・・・	全国的に、 約9割 は「ご祝儀制」をとっており、・・・
88	新婚旅行先は、7～8割のカップルが海外へ出かけている。	新婚旅行先は、 5割強 のカップルが海外へ出かけている。
88	旅行費用は約40～100万円と幅広く、カップルによって様々である	費用は平均で61.6万円だが、100万円以上かけるカップルも25%程度存在し、カップルによって様々である 。※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
90	結婚式後の二次会は、6割弱のカップルが行っており、挙式・披露宴と同じ日に行われている	結婚式後の二次会は、 24.2% のカップルが行っており、挙式・披露宴と同じ日に行われている
90	平均して約60名程度の参加が一般的だが、100名以上の出席者がある二次会も約8%を占めるなど、カップルによってはばらつきがある。会費の平均金額は6000円程度。	平均して 約30名程度 の参加が一般的だが、 70名以上の出席者がある二次会も約5.7% を占めるなど、カップルによってはばらつきがある。会費の平均金額は 6000円弱 。※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
96	人の第一印象は約9秒で決まる	人の第一印象は 数秒で決まると言われる
101	平均すると結婚式・披露宴の約10ヶ月前から会場の検討を始め、約1.5ヶ月の検討期間を経て会場を決定している。問い合わせや資料請求は3～5か所行うカップルが多いが、10か所以上というカップルも1割弱に上っている。	平均すると結婚式・披露宴の約10ヶ月前から会場の検討を始め、約1.5ヶ月の検討期間を経て会場を決定している。問い合わせや資料請求は 2～3か所行うカップルが多い 。事前に、インターネット/SNS等で情報を収集し、その後気になる会場に直接問い合わせや資料請求を行っていると思われる。
101	このうち、平均して約3～4か所の会場を訪れ、成約に至る傾向がある	このうち、平均して 2.6か所 の会場を訪れ、成約に至る傾向がある。※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
168	フランス料理を選ぶカップルが5割弱と最も多い	フランス料理を選ぶカップルが 約6割 と最も多い。※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
169	全国平均では約3割のカップルが選んでいる	全国平均では 約2割 のカップルが選んでいる。※『ゼクシィ結婚トレンド調査2024』より
190	82円か92円切手、定型外のもの120円切手	定型の招待状は110円切手、定型外のもの140円切手が必要となる 。また、返信ハガキには85円切手が必要となる。110円切手と85円切手には慶事用の切手があるので、慶事用切手を使用するのが望ましい。

ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード (第4版⇒第5版) の修正点

ページ ※1

69



※ギフト:「ギフト」には「引出物」、「引菓子」、「引菓子以外の食べ物、飲み物」を含む
※項目順は「決定・申込み時期」の早い順